

塾生参加!

かわいのわにわにとおく

Funky Talk in KAWAIJUKU

テーマ：異文化としての外国語

今日、日本の大学に入ろうと思えば、英語を学ばねばならない。いったい何故われわれは、英語を学ばねばならないのか。将来は、ドイツ語をはじめさまざまな外国語を学ぶはずである。

日本における外国語学習の政治的、思想的意味や日本語の中にある「内なる外国語」(アイヌ語、琉球語、階層語、方言)の問題などについて、予備校(河合塾)の現場講師たちがシンポジウム参加者(下記、ドイツの代表的な文学者4名)たちとともに、河合塾生のためにラディカルで熱い議論をたたかわす。

参加講師

(順不同)

小林 敏明 照井 俊 松井 道男 斎藤 雅久 山本 啓
権田 雅幸 菅 孝行 石川 晶康 瀬下 譲 小林 一路
鶴岡 聡 小田 実 三島 憲一 (その他、河合塾講師)
H・J・シェトリッヒ F・C・デリウス L・モニコヴァ B・モアスホイザー

日・時・場所

6/28 (火) 参加無料

PM.5:30より

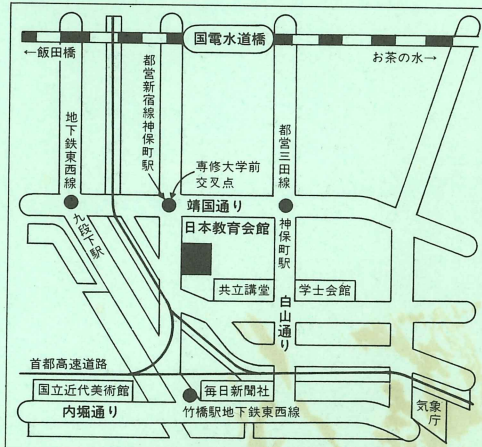
一ツ橋ホール(日本教育
会館3階)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2

都営新宿線神保町駅下車徒歩2分
都営三田線神保町駅下車徒歩5分
地下鉄東西線竹橋駅下車徒歩5分

地下鉄東西線九段駅下車徒歩5分
国鉄水道橋駅下車徒歩10分

〔案内図〕



河合塾 / 河合文化教育研究所